

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ホームに訪れるのは家族・自治会の方が多く地域の小・中・高校生など若い人の訪問の機会が少ない	地域の小・中・高校生に体験学習としてホームに来てもらい、若い人たちに認知症のことを知ってもらい福祉の人材育成に繋がってきたい	地域の学校に研修の場を提供することを伝え、受け入れ体制を整えていく。またホームの行事などに参加してもらえよう働きかけを行っていく	6 か月
2	13	現在は人材不足のため研修を受ける機会が少なく、本人の意識に任せている	サービスの質の向上と職員自身の意識の向上のため、法人内外の研修に定期的に職員が参加できるようにしていく	研修の情報を職員に知らせ、公平に研修等の参加の機会を与えることが出来るよう努力し、職員の意識向上を図り、サービスの質の向上に繋がってきたい	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。
注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。